

モニタリング結果報告書

(厚生労働省23(IV-9-1))

施策目標名	福祉サービスを支える人材養成、利用者保護等の基盤整備を図る(施策中目標IV-9-1)							
施策の概要	本施策は、次の施策小目標を柱に実施しています。 (施策小目標1)質の高い福祉サービスを提供する為の基盤を整備すること							
施策の背景・枠組み (根拠法令、政府決定、関連計画等)	人口減少社会を迎え、将来的な労働力人口の減少が見込まれる一方、介護が必要となる高齢者の増加が見込まれています。そのため、質の高い介護人材を安定的に確保することが重要な課題となっています。 このような観点から、若い人材の福祉・介護分野への参入を促進し、その定着を図るため、就学資金貸付事業を実施しています。この事業は、社会福祉士及び介護福祉士養成施設等の学生に対し、在学期間中、修学資金の貸付を行い、卒業後に5年間介護等の業務に従事すれば返還を免除するもので、都道府県が実施主体となっています。							
予算書との関係 ・関連税制	本施策は、予算書の以下の項に対応しています。 (項)地域福祉推進費(一部) (大事項)地域社会におけるセーフティネット機能の整備等に必要な経費 (目)セーフティネット支援対策等事業費補助金							
施策の予算額・執行額等 ※「執行額」欄には、独法の運営費交付金は含まない。	区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求額	
	予算の状況 (千円) ※金額はすべて内数	当初予算(a)	18,000,000	19,500,000	21,000,000	24,000,000	20,000,000	
		補正予算(b)	0	31,300,000	111,353,880	0	25,676,553	
		繰越し等(c)	0	0	0	0	0	
		合計(a+b+c)	18,000,000	50,800,000	132,353,880	24,000,000	45,676,553	
	執行額(千円、d)	16,042,000	49,505,000	131,519,000	23,195,278			
執行率(%、d/(a+b+c))	89.1%	97.5%	99.4%	96.6%				
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	施政方針演説等の名称	年月日		関係部分(概要・記載箇所)				

測定指標	指標1 介護福祉士就業者数	基準値	実績値					目標値
		-	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
			357,909	414,149	476,246	536,574	集計中	前年度以上
	年度ごとの目標値		前年度以上	前年度以上	前年度以上	前年度以上	前年度以上	
	指標2 社会福祉士就業者数	基準値	実績値					目標値
		-	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
		20,481	22,534	24,308	24,224	集計中	前年度以上	
年度ごとの目標値		前年度以上	前年度以上	前年度以上	前年度以上	前年度以上		

参考資料の情報	<p>関連法令(下記検索サイトから検索できます)</p> <p>(通知)介護福祉士等修学資金の貸付けについて(平成5年5月31日厚生省社援発164号)</p> <p>(通知)介護福祉士等修学資金貸付制度の運営について(平成5年5月31日社援施第69号)</p> <p>URL: http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/</p>
---------	--

担当部局名	社会・援護局	作成責任者名	福祉基盤課長 定塚 由美子	報告書作成日	平成23年6月27日
-------	--------	--------	---------------	--------	------------